

# 医療系図書館員学びネット（医図学ネット）活動報告

及川はるみ<sup>1)</sup> 片山恵子<sup>2)</sup> 熊谷智恵子<sup>3)</sup> 和気たか子<sup>4)</sup>

聖路加国際病院医学図書館<sup>1)</sup> 癌研究会図書室<sup>2)</sup>

虎の門病院図書室<sup>3)</sup> 藤沢市民病院図書室<sup>4)</sup>

**発足経緯：**2003年3月25日、「病院図書館と著作権法との関わり」に興味を持っていた有志が、自由闊達に意見交換するため、非公開のメーリングリストを開設した。

メーリングリストで意見交換する中で、実際に顔を合わせて勉強会を行おうという機運が高まった。その背景には、東京には医療系図書館の地区ネットワークがない、ひとつのテーマを継続的にじっくり掘り下げて考える場が欲しい、講師の話聴いて終わりではなく、他者の意見を尊重しつつ、個人が主体的に考え、相互にディスカッションする場が欲しい、という想いがあった。

**医図学ネットの目的：**勉強会開催にあたり、活動のスタンスを以下のように決めた。

首都圏の医・歯・薬・看・福祉という医療系図書館に所属する図書館員が、自らの意志による個人参加で、参加したいときに参加できる。

会の名称も、この目的、医療系図書館に所属する、図書館員個人が、自らの意志で学び、緩やかなネットワークとして広がっていけば、との願いを込めた。

**これまでの活動：**現時点では発足のきっかけとなった「著作権」をテーマとしている。

第1回 2003年9月25日(木)18:00-21:00 (8名) テーマ：病院図書館と著作権の現状  
発表 / (虎の門病院図書室：熊谷智恵子，聖路加国際病院医学図書館：及川はるみ)

第2回 2003年10月30日(木)18:30-20:30 (16名) テーマ：入門～図書館と著作権  
講義 / (国立国会図書館調査及び立法考査局文教科学技術課：南 亮一氏)

第3回 2004年3月13日(土)13:30-17:30 (26名) テーマ：学術情報と著作権  
基調講演 / 学術情報と著作権 (国際大学 GLOCOM 客員教授，「学術情報と知的所有権」  
著者：名和小太郎氏)

発表 / 病院図書館と著作権 - 現状 - (癌研究会図書室：片山恵子)

発表 / 電子ジャーナルと著作権 (杏林大学図書館：児玉 関氏)

発表 / 著作権ワーキンググループ活動報告 - 慈恵医大の事例 (東京慈恵会医科大学医学  
情報センター図書館：細矢敬子氏)

**今後の活動展開：**著作権法第31条に該当する大学図書館が、「大学図書館における著作権問題 Q&A 第3版」を作成している。これを教材として、著作権法に対する理解を深め、新たな動きに備えていきたい。

また、著作権以外の身近なテーマも取り上げ、活動を継続していきたい。



写真協力：岩下 愛 (国立国際医療センター図書館)